

KRC WEB REPORT

徒然想

この冬は、寒暖の差が特に体に堪える気がいたしますが、皆様におかれましてはご壮健にてお過ごしのことと存じます。また、本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。さて、私事で恐縮ですが、先日、週末の畑作業の合間に何気なく眺めていた光景に驚いてしまいました。柿の木に残っている赤い実を背景に、菜の花が咲き、そしてそのすぐ傍でなんとヒマワリまで咲いていました。いったい、何の季節なんだか分からなくなりますが、もうすぐ梅の開花となります。美しい四季の循環と共に生きていけるよう、ごく当たり前の尊い春の訪れを心待ちにしております。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

インフラ長寿命化フェア広島 2019 への出展報告

昨年の11月26(火)～27日(水)の2日間で、広島産業会館東展示館にて、“インフラ長寿命化フェア広島2019”が開催されました。このフェアは、広島県の土木建築局が主催で、広島県内の公共土木施設の老朽化に対して、維持・修繕のコスト縮減が可能な技術を蓄積・活用推進している制度の催しとなります。

この“インフラ長寿命化技術”への技術登録を行っている技術について出展がなされ、今回は、国土交通省主催の“建設技術フォーラム 2019in 広島”との同時開催で行われました。

当社からは、“EMセンサー”、“棒形スキャナ”、“スリット応力解放法”の3つの登録技術をブース展示しました。

- ・「[EMセンサー](#)」・・・ケーブル等の現有応力を直接測定するセンサー
- ・「[棒形スキャナ](#)」・・・小径ドリル孔を利用したRC構造物の内部検査機器
- ・「[スリット応力解放法](#)」・・・応力解放法による現有作用応力の調査技術

3つの技術の内、“棒形スキャナ”については、棒形スキャナの実機とテスト用の削孔コンクリートブロックを用いて、調査の実演を行いながら技術の説明をさせていただきました。

フェアの期間中、大変多くの方が弊社の出展ブースへお立ち寄りくださり、盛況のうちにフェアを終えることができました。弊社出展ブースにお越しいただきました皆様、誠にありがとうございました。



会場の様子



出展ブース



パンフレット

『広島県(インフラ長寿命化技術フェア広島 2019 開催報告)』 出典:広島県 土木建築局 技術企画課

<http://www.asset.pref.hiroshima.lg.jp/data/tyoujumyouka/file/File.pdf>

弊社 HP もあわせてご覧ください。 <http://www.krcnet.co.jp/topics/topics142.html>